

魅力ある産業の活性化と 新たなチャレンジへの支援を推進します！

■商工観光課 ☎50-3013

香南市 産業振興計画

「次代を担う若者が、地域で誇りと希望を持ち、産業の新たな担い手となって活力が保たれる香南市」を目指す将来像とし、①生産性の向上や高付加価値化 ②多様な担い手の確保と人材育成支援 ③各産業の魅力向上と持続可能な交流人口・関係人口の創出の3つの戦略を基に取り組みを進めています。



各分野では、目標数値を定めています。取り組み内容を、委員の皆さまと点検しあい、より効果的な取り組みへと繋げていきます！

香南市産業振興計画(令和8年度版)
各部会、策定委員会を経て、令和8年度版の計画が策定されています！



詳しくは
こちらからご覧
いただけます！



令和8年度 の 取り組み

ふるさと応援寄附金事業

商業
分野

ふるさと納税サイト等を活用し、「香南市」や「香南市の返礼品」が寄附者の目に触れ選んでもらえるよう取り組み、地元事業者の販路拡大および売り上げの増加を図ります。

令和7年度寄附額(令和8.3月末時点)

寄附件数…31,878件
寄附金額…6億1785万0900円

主な返礼品

みかん・文旦・メロン など

香南市では令和7年から、農業と化学肥料を抑えた「香南市特別栽培米」の学校給食への提供を始めました。給食だけでなく、ふるさと納税の返礼品として市外へもPRしています。



ものべすと周遊ライドで魅力発信

観光
分野

物部川エリア(南国市・香美市・香南市)の自然と美味しい食べ物、地域の方々との交流を活かしたコースを自転車で周遊し、県内外の方に物部川エリアの魅力を発信します。

令和8年度開催

令和9年3月7日 開催予定



未来人材育成奨学金返還助成事業

商業
分野

人材の確保と香南市への定着を図ることを目的に、満40歳未満で市内に住所を有し、現に居住している方で、事業所を有する事業主に正規雇用された方、又は起業する方が借り入れた奨学金返還額の一部を助成します。

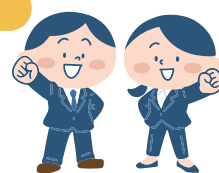
助成額

・市内で就労する者…上限12万円
・市外で就労する者…上限9万円

助成期間

奨学金貸与期間年数×2(上限8回)

例えば… 大学4年間奨学金を借りる
4年間×2=8回



令和8年度

香南市未来戦略

を紹介します！

香 南市の3月末の人口は32,163人(前年度比251人減)でした。このまま減少していくと、2060年には今より約11,000人減少すると見込まれます。

この現実をただ受け入れるのではなく、地域の課題や現状を踏まえ、人口減少や地域経済の活性化等の独自目標を定めた本戦略をもって、人口減少下でも「誰もが安心して暮らし、働き、子どもを育てることができるまちに」を目指し、各種計画と連携して対策を進めます。ずっと住み続けたい、進学や就職で離れても「やっぱり香南市がえい」と帰ってきたい。そんな希望あるまちづくりに力を入れていきます。



■企画財政課 ☎57-8502

Pick Up!

令和8年度に取り組む新規事業

まちづくり&移住(U・Iターン)

「やっぱり香南市がえい！ 香南市魅力発掘プロジェクト！」

を始動！

香南市の各地域の魅力あるヒト・モノ・コト等を体験できるプログラムを今以上に可視化し、市民や移住検討者等が、魅力あるプログラムをいつでも体験できるようにします。そのために、県外で暮らしている市出身の大学生や、香南市に関心のある大学生等をターゲットとして「プログラムを可視化し展開していくために必要な情報発信の方法や運営の仕組み」を提案いただくコンテストの開催を予定しています。

このコンテストを通じて、希薄化している県外で暮らす香南市出身の大学生との接点の回復や、「やっぱり香南市がえい」と若者が帰ってきたいと思えるまちづくりのアイデアをいただき、令和9年度以降の新規施策へとつなげていきます。



空き家対策&移住

「空き家バンクへの登録・ 取得奨励金事業」

を開始！

空き家の課題解決に向けて「除却(壊す)」と「活用(活かす)」の取り組みを進めています。

このうち「活用」の意識を高めるための取り組みとして、空き家バンク事業に取り組んでいます。

令和8年度からは空き家バンクの登録件数と取得件数の増加を図り、市内の空き家の有効活用を通じて新たな移住・定住を確保することを目的に、空き家バンクへの物件登録者と空き家バンク制度を活用して空き家を取得(購入)した移住者を対象に奨励金を支給します。

また、野市町以外の物件を取得した場合や、若年層・子育て世帯には奨励金を上乗せして支給することで、地域への人の流れを促進します。

※事業の詳細は19ページで紹介しています



デジタルの力で利用者の負担を軽減！

「総合型公共施設予約システム構築事業」を開始！

市内施設予約システムの対象施設を拡充し、利用者がオンラインで予約から支払いまで完結できるシステムを構築し、市内公共施設の利用機会の拡充や利用手続きの負担軽減、利便性の向上を図ります。



その他詳細は市HPから
ご覧ください